



学校図書館だより 1月号

令和6年1月
柏市立酒井根西小学校
柏市学校図書館

新しい年が始まりました。「これをしてみたい」とか「これに挑戦したい」とか、今年（ことし）の目標を立てた人もたくさんいると思います。本（ほん）についても同じように、今まで読んでこなかった分野の本（ぶんや）を読んだり、少し長めの本（ほん）に挑戦したりしてみませんか。今年も素敵な本（ほん）との出会いがたくさんありますように。たくさんのお本（ほん）が酒西小 図書館で待っています。

今年の干支は「辰」です！



「辰」は竜（りゅう）のことで、竜（りゅう）についてのクイズを出します。いくつわかるかな。

- ① 竜（りゅう）は普段は水（みづ）の中に住（す）んでいる。
- ② 竜（りゅう）は火（ひ）をつかさどる神（かみ）といわれている。
- ③ 西洋（せいよう）の竜（りゅう）（ドラゴン）にはたいてい翼（つばさ）がはえている。

〈参考資料〉 Sagasokka! <https://mottosokka.jp/login>

※ということ、Sagasokka! で「竜（りゅう）」を検索（けんさく）すると答え（こた）が見つかるってことだね。

～今月のおすすめの本～



●お正月料理は食べましたか？

『十二支のお節料理』

川端 誠/作・絵 BL出版【えほん・か】

年の神様は、十二の動物たちを集めて、お節料理の準備を命じました。おなじみ十二の動物たちにはお正月に向けての仕事があります。お節料理の様子が、ページいっぱいになり、新しい年を迎える準備の様子が描かれています。

参考：BL出版社「ムーン」

●タツノオトシゴは漢字で「竜の落とし子」！

『とうさんはタツノオトシゴ』

エリック・カール/作 偕成社【えほん・か】

かあさんがおなかのポケットにうんだたまごを大切に守るタツノオトシゴのとうさん。ほかにも口の中であまごを育てるティラピアなど、子育てをがんばる魚がたくさん出てきます。透明シートをめくると、かくれている魚が出てくる楽しいしかけ絵本でもあります。



●いろいろな言葉を今年（ことし）はマスターしよう！

『こども故事成語』

斎藤 孝 著 草思社

「故事成語」とは、「むかしあったこと（故事）をもとにしてできあがった言葉（成語）」という意味です。「猿も木から落ちる」や「登竜門」など十二支や竜（りゅう）にまつわる故事成語がイラストとともにわかりやすく説明されています。



冬休みの本の返却期間

1月10日（水）～17日（水）まで

冬休みに借った本は、ラベルを見てもとあった場所に返しましょう。

